

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	大東エナジー株式会社 代表取締役社長 布施 智博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区港南二丁目16番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社グループ管理部屋、当社管理建物等への供給を目的とした小売電気事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	大東エナジー株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6718-9232
		ファクシミリ番号	03-6718-9103
		電子メールアドレス	am093584@kentak.co.jp
公表の 担当部署	名称	大東エナジー株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6718-9232
		ファクシミリ番号	03-6718-9103
		電子メールアドレス	am093584@kentak.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	12.35	3.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.499	0.475	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.015	0.451	
調整後CO ₂ 排出係数	0.516	0.483	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー由来の電源取り込みを検討しています。
検討段階のため実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	605	2.45%	114	1.80%
(FIT電気)	605	2.45%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ会社運営の太陽光発電事業の取り込みを検討しています。
検討段階のため実績はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
174	0.70%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

事業縮小により解約を進めているため、具体的な取組実績はありません。なお、今後も供給を増やす計画はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

事業縮小により解約を進めているため、具体的な取組実績はありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

同上

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	大東ガス株式会社 代表取締役社長 清水 宏之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県入間郡三芳町大字藤久保字西1081番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者同士でバランスンググループを形成して電力を調達し、埼玉県を中心に、東京都内においても電力小売事業を行っています。 (現時点では都内において特別高圧の実績はありませんが、特別高圧も含めて事業展開を図っております。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務企画部エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	049-259-1139
		ファクシミリ番号	049-259-3020
		電子メールアドレス	denki@daitogas.co.jp
公表の 担当部署	名称	総務企画部エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	049-259-1139
		ファクシミリ番号	049-259-3020
		電子メールアドレス	denki@daitogas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月07日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社1階受付前書棚スペース
		所在地:	埼玉県入間郡三芳町大字藤久保字西1081-1
		閲覧可能時間	平日 8:30~17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応します。	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.39	0.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.511	0.645	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.596	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> ・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。 ・所属するバランシンググループ(代表契約者:ダイヤモンドパワー株式会社)の排出係数が悪化したことにより、上記係数となりました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)やFIT電気の購入の推進に努めましたが、再生可能エネルギーの利用には至りませんでした。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・バランスンググループを通して調達しているため、未利用エネルギーを活用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・現状、自社ないし子会社にて火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様の省エネ意識に貢献できるよう、インターネット上の会員制サービスにおいて電力使用量等のデータの見える化を推進しております。
- ・お客様に省エネに資する情報提供を心がけるとともに、省エネ意識の向上、節電の呼びかけを行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・社内全体で、夏場のエアコン設定温度上げ、不要時の室内照明消灯など、省エネ意識の醸成に取り組んでおります。
- ・社有車の入替検討について、燃費の悪い車の優先度を高めに設定するよう取り計らいました。
- ・弊社基幹事業である都市ガス事業にて、天然ガスの普及拡大をはかっております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ダイヤモンドパワー株式会社 代表取締役社長 深見 典弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、卸電力供給者、卸電力取引所等からの電力及び工場の余剰電力等を購入し、オフィスビル、大規模店舗等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業及び電気事業者への電力卸売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	技術部	
	連絡先	電話番号	03-6214-0910
		ファクシミリ番号	03-6214-0915
電子メールアドレス			
公表の 担当部署	名称	技術部	
	連絡先	電話番号	03-6214-0910
		ファクシミリ番号	03-6214-0915
電子メールアドレス			

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: ダイヤモンドパワー株式会社	
		所在地: 東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号	
		閲覧可能時間 平日9時30分~17時00分	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	266.86	183.77

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.511	0.645	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.575	0.610	
調整後CO ₂ 排出係数	0.584	0.955	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・他事業者(JEPX含む)への転売電力量が増加したため、全電源のCO₂排出係数が前々年度より大きくなったものの、契約している発電所の運転パターンの効率化や排出係数の小さい事業者からの調達など、排出係数の削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	28,605	5.48%	15,048	5.28%
(FIT電気)	3,722	0.71%	13,465	4.73%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。
・再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
352	0.07%	1,836	0.64%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場からの余剰電力の調達に努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
・弊社と契約している発電所で、弊社の要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ダイレクトパワー 代表取締役 松井 聖吾
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区新宿1丁目28-11小杉ビル8階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	
都内供給区分	特別高圧 高圧 低圧(電力) 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・小売電気事業者 弊社は主に個人宅・小規模事業者・商店の需要家などへの小売を目的とした小売事業を実施しています。・その他 電力量・料金のグラフ(月単位)を確認できるサービスをWEB上で行っており、使用量に対する意識向上の取り組みを行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6684-1500
		ファクシミリ番号	03-6332-8998
		電子メールアドレス	denryoku@direct-power.jp
公表の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6684-1500
		ファクシミリ番号	03-6332-8998
		電子メールアドレス	info@direct-power.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年10月07日		～	2021年07月31日	
公表方法	ホームページで公表	アドレス:				
	窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
その他	問い合わせ時随時					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.32

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.483	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.480	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

取組実績はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有は無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

供給地点毎に使用量・料金のグラフが確認できるようにして、需要家の節電意識向上をはかりました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

冷暖房設備の適温での利用、自動車の適正な利用をしています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	大和エネルギー株式会社 代表取締役 濱 隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス33F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1.電力小売事業 (供給エリア:東北電力ネットワーク、東京電力パワーグリッド、中部電力パワーグリッド、関西電力送配電、中国電力ネットワーク、九州電力送配電 管内) 2.省エネを推進するESCO事業 3.省エネを実現するエネルギー管理事業 4.環境調和、環境保持のための事業・環境商品の開発 5.建築設備の企画・設計・施工 6.風力発電事業・太陽光FIT発電事業 7.その他定款に定める事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営戦略室	
	連絡先	電話番号	06-4703-3208
		ファクシミリ番号	06-4703-3209
		電子メールアドレス	pps@ms.dgn.ne.jp
公表の 担当部署	名称	経営戦略室	
	連絡先	電話番号	06-4703-3208
		ファクシミリ番号	06-4703-3209
		電子メールアドレス	pps@daiwaenergy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年10月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社受付				
		所在地: 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43				
		閲覧可能時間 平日9:00～18:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.69	0.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.461	0.448	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.415	0.399	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・東京都内で自社発電所は1件所有している。
 ・他社からの調達電源に際し、太陽光、風力、水力、バイオガス、バイオマス発電等、再生可能エネルギー電源 及び二酸化炭素排出量の少ない電源を優先的に調達している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・東京都内で自社発電所は1件所有している。
 ・他社からの調達電源に際し、太陽光、風力、水力、バイオガス、バイオマス発電等、再生可能エネルギー電源及び二酸化炭素排出量の少ない電源を優先的に調達している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は所有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・法人(事務所や工場等)への省エネ助言・エネルギー管理システムの導入提案を促進し、エネルギー消費状況の把握・分析・改善等、様々な省エネソリューション提案を行い、需要家の省エネ対策を全面的にサポートする。
・非化石証書を利用した実質再エネプランによる電力供給を開始した。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・社内におけるクールビズ等の実施により、省エネに努める。
・昼休憩時に事務所内の照明消灯などを実施している。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 芳井 敬一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市北区梅田三丁目3 番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、工場・オフィスビル・倉庫・学校等などの事業所および住居系の個人への電力を供給しております。なお、電力供給エリアについては北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力の9エリアとなっております。</p> <p>・発電事業 太陽光発電および水力発電をおこなっております。</p> <p>・その他 お客様の省エネルギー対策をサポートするため、省エネの提案を行っております。クリーンな再生可能エネルギーである太陽光発電所の計画から施工まで一貫した提案を行ない発電所の建設を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	環境エネルギー事業推進部 PPS需給管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-5214-2053
		ファクシミリ番号	03-5214-2052
		電子メールアドレス	daiwa-pps@ml.daiwahouse.jp
公表の 担当部署	名称	環境エネルギー事業推進部 PPS需給管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-5214-2053
		ファクシミリ番号	03-5214-2052
		電子メールアドレス	daiwa-pps@ml.daiwahouse.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2020年08月01日 ~ 2021年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.daiwahouse.co.jp/ene/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	67.44	53.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.500	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.472	0.482	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光および水力で発電した電力を調達することで排出係数の低減を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,390	1.01%	1,137	1.07%
(FIT電気)	1,390	1.01%	1,137	1.07%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2019年11月より低圧卒FITの太陽光発電による電源調達(再エネ)を行っております。
 ・他社所有の発電所より太陽光発電による電源調達を行っております。
 ・2018年11月より岐阜県飛騨市にて970kW(発電容量)の水力発電を開始致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2019年度は未利用エネルギーによる発電からの調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・引き続き、お客様の電力使用に関する情報をWeb上にて「見える化」を進め、節電への取り組みを促してまいります。
・電力の供給とあわせて、お客様に対し施設の省エネ提案を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・1998年にISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。
・「エンドレスグリーンプログラム2019」
①当社グループでは、グループ横断で再生可能エネルギーの導入を加速させるため、DREAMプロジェクトを立ち上げ、「風と太陽と水」をコンセプトに、風力発電、太陽光発電、水力発電といった再生可能エネルギーの導入を推進しています。2019年度は、当社グループとして2ヶ所目の大型風力発電所(愛媛県 16MW)を稼働させました。また計56ヶ所の太陽光発電所も新たに開発し、累計328ヶ所の再生可能エネルギー発電所が稼働しています。2019年度末現在、当社グループが発電事業者となる再エネ発電設備は380MW、年間発電量は457GWhとなり、当社グループの使用電力量475GWhの96%となりました。
②RE100(再エネ利用率)を高めるため、施工現場での再エネ化に着手。総電力供給量約4,600MWhの内、RE100電力は約半分程度です。(2019年10月以降供給開始物件)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	大和ライフエナジア株式会社 代表取締役社長 川村 公一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区赤坂5-1-33

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 小売電気事業者として、マンション管理組合、オフィスビル、一般家庭などに対して電力の供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	0120-49-7133
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	dle_customer@dln.jp
公表の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	0120-49-7133
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	dle_customer@dln.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問合せ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.24	9.58

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.816	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.770	0.437	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

環境負荷の低い電源のミックスも視野に入れた電源調達の検討を進めて参りましたが、現時点で実績はございません。今後も引き続き検討を進めて参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達検討を進めて参りましたが、現時点で実績はございません。今後も引き続き検討を進めて参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

発電設備その他の未利用エネルギーを発生させる設備を所有しないため、未利用エネルギーの他事業者からの調達検討を進めて参りましたが、現時点で実績はございません。今後も引き続き検討を進めて参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は自社所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご使用者様の節電意識を高めるため、一般家庭のお客さまに対して会員サイト上で使用電力量を確認できるサービスを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズ、ウォームビズの励行等、社内における節電施策を実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社タクマエナジー 代表取締役社長 榎本茂樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	兵庫県尼崎市金楽寺町二丁目2番33号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 ごみ焼却発電施設等から発生する電気を調達し、電気需要家に対する電気の小売を行っております。 【発電事業】 関連会社の廃棄物発電施設から発生した電力を調達しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業推進部	
	連絡先	電話番号	06-6487-4870
		ファクシミリ番号	06-6483-2794
		電子メールアドレス	t-energy@takuma.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業推進部	
	連絡先	電話番号	06-6487-4870
		ファクシミリ番号	06-6483-2794
		電子メールアドレス	t-energy@takuma.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input checked="" type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	エネルギー状況報告書			
	入手方法:	窓口問合せ				
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.116	0.141	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.425	0.196	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ごみ焼却発電施設から発生する電力を調達し、供給することで、温室効果ガスの排出量を抑制してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	29	35.18%	30	38.57%
(FIT電気)	27	32.92%	30	38.57%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ごみ焼却発電施設から得られるバイオマス由来の電気を積極的に供給することで、再生可能エネルギーの普及に努めます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
25	30.41%	26	32.66%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ごみ焼却発電施設から電気を調達することで、未利用エネルギー等由来の電気の供給拡大を図っていきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

温室効果ガスの排出係数の低い電力を調達・供給していることを電気需要者へ説明し、ごみ焼却発電施設で作られる電気の利用普及に努めております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内におけるクールビズの奨励、空調温度の適正化など省エネルギー対策を実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	WSエナジー株式会社 代表取締役 大村 健太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区新宿5-15-14

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	主に事業者を対象に電力を販売。 電源は、バランスィンググループからの卸供給を受けている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	WSエナジー株式会社	
	連絡先	電話番号	03-3207-8839
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@wse.co.jp
公表の 担当部署	名称	WSエナジー株式会社	
	連絡先	電話番号	03-3207-8839
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@wse.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年09月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: WSエナジー株式会社	
		所在地: 東京都新宿区新宿5-15-14	
		閲覧可能時間 営業日の10:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.407	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.358	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

需要家BG加入企業であるため、特になし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対する環境コンサルティングを実施している。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

公共交通機関の利用を徹底している。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社地域電力 代表取締役 栗田 省三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	本社:神奈川県川崎市宮前区犬蔵1-23-13 支店:東京都世田谷区用賀2-29-24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、親会社である株式会社パスポートの業務スーパーや関連会社(高圧)に対して、電力供給を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社地域電力 需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-5797-2588
		ファクシミリ番号	03-3707-1888
		電子メールアドレス	info@r-epco.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社地域電力 管理部	
	連絡先	電話番号	03-5797-2588
		ファクシミリ番号	03-3707-1888
		電子メールアドレス	info@r-epco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 東京営業所3Fオフィス内	
		所在地: 東京都世田谷区用賀2-29-24	
		閲覧可能時間: 9:00-17:50	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.43	1.19

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.508	0.468	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.521	0.472	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今年度については、親会社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。また現在調達先の排出係数が低減した結果、前々年度に比べ低減することができた。 【JEPX】 0.517 kg-CO ₂ /kWh→0.486 kg-CO ₂ /kWh 【フラワーペイメント】 0.533 kg-CO ₂ /kWh→0.368 kg-CO ₂ /kWh 【東京電力エナジーパートナー】 0.475 kg-CO ₂ /kWh→0.468 kg-CO ₂ /kWh 【インバランス補給】 0.496 kg-CO ₂ /kWh→0.462 kg-CO ₂ /kWh

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今年度については、親会社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、弊社では未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給について検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、弊社では火力発電所の検討はしておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

負荷率平準化を促進するため、夜間電力等の料金メニュー作成を検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・請求書等の書類の電子化を検討中。
- ・弊社の業務内における紙利用の改善を通して、ごみ排出量削減を検討中。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社地球クラブ 代表取締役社長 尾辻 雅昭
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区渋谷三丁目29番8号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業 (1) 生協事業所向け<高圧ならびに低圧電力・電灯> 弊社は、2015年4月より、生協関連施設(店舗・宅配センター等)及び親会社の事務所に対して電力供給を開始しました。また、原子力発電に頼らないエネルギー政策の実施と持続可能な社会をめざし、再生可能エネルギーの発電と利用を一体的に推進しています。</p> <p>(2) 組合員家庭向け<低圧電灯> 弊社は、2017年9月、生活協同組合コープみらい(さいたま市南区)の組合員を対象に一般家庭向けの電力供給を開始しました。現在は、東京・東北・中部(長野県)エリアが供給対象です。</p> <p>■発電事業 日本生活協同組連合会(親会社)が、全国7箇所の物流センターの屋根に太陽光発電設備を設置し発電しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業部	
	連絡先	電話番号	03-5778-8868
		ファクシミリ番号	03-5778-8008
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問合せ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	13.93	11.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.252	0.201	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.478	0.393	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー電源を積極的に調達し、全体に占める割合を高めていきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	23,879	43.19%	34,505	58.16%
(FIT電気)	23,840	43.12%	23,942	40.36%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・親会社である日本生活協同組合連合会が出資参画する岩手県野田村のバイオマス発電所(平成28年7月稼働)より電気の一部を調達しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・現在、未利用エネルギー等による電力調達は計画しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・電源構成やCO2排出係数の情報提供を通して、需要家と一緒に地球温暖化対策の方法を考えます。
弊社HPでの発電所紹介ページやブログ発信を通じて、積極的な情報発信を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である日本生活協同組合連合会とともに、以下の取り組みを行いました。

- ・昼休み(12時-13時)の一斉消灯やエレベーターの間欠運転など、節電に努めています。
- ・夏季(5月1日~9月30日)はクールビズを採用しています。
- ・オフィスビルの空調は、夏季は28℃を超えない程度に設定、冬季は19℃を下回らない程度に温度設定し、省エネを図っています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	千葉電力株式会社 代表取締役 古川雅純
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-1 -24F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<発電事業の有無> 無し <都内供給区分> 高圧、低圧(動力)、低圧(電灯) <事業の概要> ・小売電気事業・・・弊社は、工場や店舗への電力小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	千葉電力株式会社 カスタマーサポート部	
	連絡先	電話番号	043-306-2055
		ファクシミリ番号	043-306-2056
	電子メールアドレス	info@cepco.co.jp	
公表の 担当部署	名称	千葉電力株式会社 カスタマーサポート部	
	連絡先	電話番号	043-306-2055
		ファクシミリ番号	043-306-2056
	電子メールアドレス	info@cepco.co.jp	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社フューチャーリレーション				
		所在地: 東京都中央区日本橋人形町2-25-15 MS日本橋ビル2F				
		閲覧可能時間 10:00～17:30				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.17	1.18

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.387	0.504	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.374	0.467	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

弊社親会社の太陽光顧客や、新規開拓の提携業者等の様々な会社と提携し、FITと卒FIT電源の積極的買取を行っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	42	1.38%	57	2.43%
(FIT電気)	42	1.38%	22	0.95%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社親会社の太陽光顧客や、新規開拓の提携業者等の様々な会社と提携し、FITと卒FIT電源の積極的買取を行っています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの使用は現状考えていない状況です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所保有はしていないこともあり、熱効率向上等の措置は実施していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社親会社の太陽光顧客や、新規開拓の提携業者等の様々な会社と提携し、FITと卒FIT電源の積極的買取を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社地方創生テクノロジーラボ 代表取締役 新井一真
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都港区白金台4-7-12 白金台ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 店舗や個人宅等需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社地方創生テクノロジーラボ	
	連絡先	電話番号	03-6371-0735
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	株式会社地方創生テクノロジーラボ	
	連絡先	電話番号	03-6371-0735
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社地方創生テクノロジーラボ			
		所在地:	東京都港区白金台4-7-12 白金台ビル3階			
		閲覧可能時間10:00～18:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.517	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.555	0.881	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特段の取り組みはありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特段の取り組みはありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特段の取り組みはありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電を所有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特段の取り組みはありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特段の取り組みはありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	中央電力株式会社 代表取締役社長 平野泰敏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪府中央区北浜1-8-16 大阪証券取引所ビル23階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	ビル・工場・商業施設等に電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8430
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
		電子メールアドレス	chuo_pps@denryoku.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8430
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
		電子メールアドレス	chuo_pps@denryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(電力事業部)への問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.51	8.18

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.481	0.628	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.478	0.628	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取組は実施しておりません。

調達先の電源のCO₂排出係数が把握できる資料がないため、把握率は100%未満となっております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組は実施しておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度の実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対し、30分ごとの電気使用量の「見える化」等のサービスを提供することで、電気使用量の削減のための働きかけを行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・昼休憩、及び19時以降のオフィスの電気を消灯し、自社の電気の使用量を低減しております。
- ・社内システム導入により、紙媒体での帳票を無くすなど、紙の節約を実施しております。
- ・オフィスカジュアルの導入をしております。
- ・地球環境を考慮した石灰石由来のストーンペーパー (LIMEX)を社員の名刺に採用しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	中央電力エナジー株式会社 代表取締役社長 北川竜太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	ビル・工場・商業施設等に電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8413
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
	電子メールアドレス	energy_gyomu@denryoku.co.jp	
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8413
		ファクシミリ番号	03-6288-8413
	電子メールアドレス	energy_gyomu@denryoku.co.jp	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
					入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(電力事業部)への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	68.27	51.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.516	0.484	64.46%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.509	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを起源とする発電所からの調達を実施しております。
調達先の電源のCO₂排出係数が把握できる資料がないため、把握率は100%未満となっております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,084	0.82%	902	0.85%
(FIT電気)	1,084	0.82%	902	0.85%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーを起源とする発電所からの調達を実施しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度の実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対し、30分ごとの電気使用量の「見える化」等のサービスを提供することで、電気使用量の削減のための働きかけを行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・昼休憩、及び19時以降のオフィスの電気を消灯し、自社の電気の使用量を低減しております。
- ・社内システム導入により、紙媒体での帳票を無くすなど、紙の節約を実施しております。
- ・オフィスカジュアルの導入をしております。
- ・地球環境を考慮した石灰石由来のストーンペーパー (LIMEX)を社員の名刺に採用しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	中国電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 清水 希茂
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	広島県広島市中区小町4-33

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・サービス区域:(2020年4月1日現在) 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県 他</p> <p>・発電設備:(2020年4月1日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火力 9カ所 7,765 千kW ・水力 90カ所 2,904 千kW ・原子力 1カ所 820 千kW ・新エネルギー等 2カ所 6 千kW <p><合計> 102カ所 11,495 千kW</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	中国電力株式会社 地域共創本部 環境技術グループ	
	連絡先	電話番号	082-243-6712
		ファクシミリ番号	082-544-2782
	電子メールアドレス		
公表の 担当部署	名称	中国電力株式会社 地域共創本部 環境技術グループ	
	連絡先	電話番号	082-243-6712
		ファクシミリ番号	082-544-2782
	電子メールアドレス		

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月14日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.energia.co.jp/energy/energia/jyourei.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.48	17.90

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.607	0.548	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.686	0.665	
調整後CO ₂ 排出係数	0.625	0.572	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2019年度は発電電力量に占める新エネルギーの増加や卸電力取引所の取引量の増加等によりCO₂排出係数は昨年度より低下し、0.548kg-CO₂/kWhとなりました。なお、火力発電のCO₂排出係数は、火力発電所部分のみを取り出した計算上の値であり、実際には様々な電源を最適に組み合わせた電気をお客さまへお届けしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,641	15.38%	5,257	16.10%
(FIT電気)	951	8.91%	3,344	10.24%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社では、再生可能エネルギーによる電力を約30億kWh発電しています。また、水力、太陽光等で発電された電力を購入し、再生可能エネルギーの導入拡大に向けた対応に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
34	0.32%	79	0.24%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は、他社から高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力を購入しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- 適切な保守点検・最適な運用により、現状の熱効率を維持することを目指し、火力発電所熱効率42%以上(発電端:低位発熱量基準)を目標として設定おり、2019年度実績は43.5%となりました。
- 2010年12月から2015年3月にかけて、柳井発電所1号系列のガスタービンと空気圧縮機を全て最新型に交換。これにより、CO2排出量は年間20万t-CO2程度削減できる見込みです。
- 2016年4～7月、新小野田発電所2号機の蒸気タービンを高効率型へ交換。これにより、CO2排出量は年間3万t-CO2程度削減できる見込みです。
- なお、当社は都内に火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ホームページ等で省エネ・節電PRを実施しており、最新の省エネ家電に関する情報や省エネ・節電の手法・アイデアを紹介しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 省エネルギー・省資源・リサイクル活動をグループ全体で展開し、具体的な実践行動項目を示し、取り組みを進めています。
- 供給安定性・経済性に優れる石炭火力を将来にわたって活用していくため、「高効率化」と「クリーン化」に資する技術として、電源開発(株)と共同で設立した大崎クールジェン(株)により石炭ガス化燃料電池複合発電(IGFC)を目指した取り組みを実施※しています。
※本事業は経済産業省補助事業(2012～2015年度)および国立研究開発法人 新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO)助成事業(2016年度～)として実施。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	中部電力ミライズ株式会社 代表取締役 社長執行役員 大谷 真哉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒461-8680 愛知県名古屋市東区東新町1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>1.電気事業 2.ガス事業 3.エネルギー関連の機械器具及び設備の製造、販売、賃貸、修理、運転及び保守 4.蒸気、温水、冷水等の熱供給に関する事業 5.電気通信事業法に定める電気通信事業 6.各種情報の収集、分析、処理、加工、提供及び販売に関する事業並びに広告事業 7.エネルギー利用、環境及び前各号に関する調査、エンジニアリング及びコンサルティング 8.法人及び個人向け各種支援サービスの提供及び斡旋 9.会員向け優待サービスの提供及び斡旋 10.割賦販売法に定める信用購入あっせん 11.資金決済に関する法律に定める前払式支払手段の発行および資金移動業 12.前各号に附帯関連する事業 ※2020年4月に中部電力株式会社は分社化し、販売事業は中部電力ミライズ株式会社に承継されております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業戦略本部 戦略グループ	
	連絡先	電話番号	052-740-6931
		ファクシミリ番号	052-740-6937
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	事業戦略本部 戦略グループ	
	連絡先	電話番号	052-740-6931
		ファクシミリ番号	052-740-6937
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年10月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	メールもしくはFAXにて対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	344.14	292.23

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.457	0.429	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.512	0.488	
調整後CO ₂ 排出係数	0.451	0.422	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

中部電力グループでは、安全の確保と地域の信頼を最優先に原子力発電の活用に取り組むこと、再生可能エネルギーの開発など、総合的な取り組みを続けることで、地球温暖化対策に取り組んでまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	114,816	15.24%	110,333	16.19%
(FIT電気)	50,728	6.74%	50,290	7.38%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ一体での再生可能エネルギー積極的な活用拡大および国の固定価格買取制度などに基づく再生可能エネルギーの着実な購入を行っております。
低炭素社会の実現に向け、お客さまのニーズに寄り添った新しいサービスを提供していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
129	0.02%	155	0.02%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物等の未利用エネルギーを利用して発電した電力を調達しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご家庭向け会員サイト「カテエネ」や、法人・事業者のお客さま向け会員サイト「ビジエネ」などを通じて日ごとの30分電力量、当月使用量の予測値や省エネ情報等の提供を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィス内での省エネ・節電に努めております。
当社グループ会社とも協力し、温室効果ガスの排出量削減に努めております。
低炭素社会の実現に向け、お客さまのニーズに寄り添った新しいサービスを提供していきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社津軽あつふるパワー 代表取締役 森井 敏夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	青森県平川市松崎西田41-10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は青森県平川市に本社があり、グループ会社である「株式会社津軽バイオマスエナジー」で発電したFIT電気を地方公共施設等に売電しております。 東京都内のグループ会社に電気を供給しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部	
	連絡先	電話番号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部	
	連絡先	電話番号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://apple-power.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.028	0.039	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.488	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3	94.48%	332	92.03%
(FIT電気)	3	94.48%	332	92.03%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様に合わせた省エネのご提案等を行ってまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズの実施をしております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ティーダッシュ合同会社 社長 斉藤 靖
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目7番19号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 一般家庭、および低圧の業務用需要家向け電力小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	イーレックス株式会社 投資事業部	
	連絡先	電話番号	03-6680-7246
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	investmentdep@erex.co.jp
公表の 担当部署	名称	イーレックス株式会社 経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年10月27日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	経営企画部にメールにて問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	17.09	18.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.522	0.542	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.522	0.513	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取り組み実績はございません。
 今後は、当社グループ全体で低炭素電源の開発や低炭素電源の利用を促進してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社はJEPXを中心に電源調達をしており、具体的な取り組み実績はございません。
 今後グループ会社で保有するFIT電源等からの調達なども検討いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、未利用エネルギーでの供給はございませんが、今後該当する発電所からの調達を検討してまいります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の使用電力量のご案内やペーパーレスの促進など、お客様にも参加いただきやすいサービス提供をいたします。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	デジタルグリッド株式会社 代表取締役社長 豊田 祐介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-3仲通ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力取引プラットフォーム運営事業 法人向けに電力をP2P※で取引するプラットフォームの運営をしております。 ※P2P…Peer to Peer需要家と発電家または需要家同士で直接電力売買を行うこと 2020年2月にサービスローンチをし、2020年度中に利用社数を20社程度に拡大予定です。</p> <p>・環境価値取引プラットフォーム運営事業 自家消費されている環境価値を証書化し、取引するプラットフォーム運営をしております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	企画運営部	
	連絡先	電話番号	03-6256-0063
		ファクシミリ番号	03-6256-0009
		電子メールアドレス	plgmgmt@digitalgrid.com
公表の 担当部署	名称	広報室	
	連絡先	電話番号	03-6256-0063
		ファクシミリ番号	03-6256-0009
		電子メールアドレス	plgmgmt@digitalgrid.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	HP上からの問い合わせに応じ公表		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.324	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.276	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社では下記2つに取り組むことで、再生可能エネルギー導入に貢献し、CO₂削減に貢献してまいります。

- 新規再生可能エネルギーが売電しやすい場(プラットフォームの提供) 当社の提供するIoTデバイス(デジタルグリッドコントローラ)やAI技術を用いることで、再生可能エネルギーの需給管理を支援し、小売電気事業者資格を持たない事業者でも需要家に対して直接売電できるプラットフォームを提供しております。
- 自家消費型の再生可能エネルギー導入促進 当社の保有するIoTデバイスでは、①計量法に準拠した電力量測定、②発電の遠隔監視、③自家消費された環境価値のJクレジット化が可能です。当該デバイスを普及させることで、屋根などに太陽光(PV)を設置し、自家消費をするモデルを支援してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・2020年度プラットフォーム取引目標量2億kWhの内、10%が都内への供給である想定し、そのうち10%程度を再生可能エネルギーで調達(非化石証書を含む)を予定しております。
- ・短期的にはプラットフォームにおける取り扱い電力量を増やすことで、再生可能エネルギーの総量(kWh)を上げる計画です。
- ・長期的には、プラットフォームで取り扱いされる再生可能エネルギー総量の割合を増やしてまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用予定はありません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家の皆様に、需要家ごとの「オリジナル排出係数メニュー」を提供することで、需要家の皆様の排出係数への意識付けを行ってまいります。
・電力使用量については30分ごとの電力見える化画面を用意しており、その日毎の電力使用量に応じて当社で評価をしております。(Excellent/Good/Not Good)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	テス・エンジニアリング株式会社 代表取締役 高崎 敏宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪市淀川区西中島6丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 ・発電事業(子会社による) ・コージェネレーション、LNGサテライト設備、太陽光発電設備等のエンジニアリング事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力チーム	
	連絡先	電話番号	03-6202-0561
		ファクシミリ番号	03-6202-0610
		電子メールアドレス	tess-pps@tess-eng.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力チーム	
	連絡先	電話番号	03-6202-0561
		ファクシミリ番号	03-6202-0610
		電子メールアドレス	tess-pps@tess-eng.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年10月14日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.228	0.244	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.617	0.647	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

東京都内への供給量の増加とともに排出量が増えている。排出係数に関してはクレジットでの償却を行わなかった増加傾向にあるが、当社が加盟している電気事業低炭素社会協議会でのフェーズII(2030年度、平成42年度)の措置に準拠した目標を遵守する。
排出係数の把握率の数値は、バランスンググループ内の融通電力のため。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	16	51.81%	509	52.25%
(FIT電気)	16	51.81%	509	52.25%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる発電所からの調達。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
1	2.75%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後未利用エネルギー電源調達などを検討する。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していないため該当しません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気のご使用状況を確認できるWeb閲覧サービスを提供することで、節電を意識したエネルギー管理の一助としている。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

需要家様から要請があった場合、省エネ診断の実施を検討。
現時点での実績はなし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社テレ・マーカー 代表取締役 齊藤 智
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	北海道札幌市中央区南1条西6丁目15-1 札幌あおばビル10階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部 システムオペレーション部	
	連絡先	電話番号	03-6907-2153
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	bizdensys@telemarker.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力事業部 システムオペレーション部	
	連絡先	電話番号	03-6907-2153
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	bizdensys@telemarker.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年10月31日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	要望に応じて開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.486	99.56%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.528	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

小売電気事業者開始初年度であり卸市場及び常時バックアップでの調達だったことから取り組み実績はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

小売電気事業者開始初年度であり卸市場及び常時バックアップでの調達だったことから取り組み実績はございません。 今後、CO ₂ 排出係数の低い電源などの調達も検討していきます。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の利用実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

節電をテーマにした川柳を募集し、需要者全体に電気使用量の削減を促しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

節電をテーマにした川柳を募集し、需要者全体に電気使用量の削減を促しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	電力保全サービス株式会社 代表取締役 小川 大輔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区東桜二丁目9番34 成田ビル高岳9階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・小売電気事業 ↳小売電気事業者同士で形成されているバラシンググループに加入させていただき電力を調達し、工場・事務所等事業者様向けに電力小売事業を行っています ・省電力の為のコンサルタント及び設備機器の販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務部	
	連絡先	電話番号	052-686-0095
		ファクシミリ番号	052-686-0368
		電子メールアドレス	white@eps-hozen.com
公表の 担当部署	名称	総務部	
	連絡先	電話番号	052-686-0095
		ファクシミリ番号	052-686-0368
		電子メールアドレス	white@eps-hozen.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.eps-hozen.com/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.369	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.320	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特になし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用は現在考えておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気の使用量をインターネットで見える化することにより、省エネ意識の向上を図る。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	東海電力株式会社 代表取締役 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋15階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-680-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に計画書を提出します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	147.22	0.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.536	0.464	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.490	0.415	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・排出クレジットの活用含め、排出係数の削減に取り組んでまいりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

顧客マイページにて電気の使用量を「見える化」しており、電気使用量の抑制を促進しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・無し

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社東急パワーサプライ 代表取締役社長 村井 健二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー14階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 ・弊社は、商業施設・オフィス・学校など特別高圧・高圧受電のお客さまや、住宅など低圧受電のお客さまへの電力を販売しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力企画グループ	
	連絡先	電話番号	03-6756-8590
		ファクシミリ番号	03-6756-9760
		電子メールアドレス	t-power@tokyu-ps.jp
公表の 担当部署	名称	電力企画グループ	
	連絡先	電話番号	03-6756-8590
		ファクシミリ番号	03-6756-9760
		電子メールアドレス	t-power@tokyu-ps.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	215.20	232.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.506	0.497	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.466	0.457	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・卒FIT太陽光の買取りを開始するなど、再生可能エネルギーの調達について検討を進めております。
- ・非化石証書を購入し、CO₂排出係数の削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	20	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

低炭素の電源調達の1つとして、昨年度より開始した卒FIT太陽光の買取りを継続してまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は自社発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・ホームページ上のお客さま専用サイト(マイページ)およびスマートフォン向けアプリを通じ、お客さまに電気のご使用状況を確認いただくことで、省エネや節電に活用いただいております。
- ・出資元である東北電力株式会社からの再生可能エネルギーの取次ぎにより、東急電鉄 世田谷線の再生可能エネルギー100%運行を実施しており、イベントや車内広告を通じ再生可能エネルギーの広報活動に取り組めました。
- ・2019年6月10日から8月31日において、電力ピークオフや外出によるクールシェアを促進する「夏の電気バカンス大作戦2019」(以下、本キャンペーン)を実施し、キャンペーン期間中のべ106,624世帯にさまざまな形でクールシェアを体験いただきました。
- ・本キャンペーンは、夏の電力需要が高まる時期の日中や夕方の電力ピークオフを目的に、東急線沿線の方々がお客さま専用施設にお出かけして涼しく過ごすこと(＝クールシェア)に対し、さまざまな特典を用意し、家庭の電気を「お休み＝バカンス」させる取り組みです。
- ・キャンペーン期間中、東急線沿線の施設をクールシェアスポットとし、お店で使えるクーポン券と東急世田谷線1日乗車券をプレゼントしたほか、農業収穫体験や地熱発電所の見学ツアーの応募抽選で当たる体験型の特典を用意するなど、多くの方にクールシェアを体験いただきました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議の実施や会議室・打合せスペース等の不使用時の消灯の徹底等、引き続き地球温暖化対策に取り組んでまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東京エコサービス株式会社 代表取締役社長 佐藤 良美
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町一丁目10番17号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 2010年4月より、主に東京23区内の区立小中学校および区立施設へ電力小売事業を実施しています。 電源は、東京二十三区清掃一部事務組合の運営する清掃工場のごみ発余剰電力と東京ガス株式会社で発電した電力ならびに日本卸電力取引所(JEPX)から購入した電力を使用しています。また、一部学校で発電した太陽光発電電力も使用しております。</p> <p>・発電事業 出資元の東京二十三区清掃一部事務組合の運営する清掃工場では、全工場で余剰電力(一部のFIT電気および非FIT電気)を弊社に売電しております。</p> <p>・その他 お客様の施設においてCO2排出量を把握して頂くため、毎月「電気料金に関するご報告書」、「CO2排出量に関するご報告書」、「電気使用量のご報告書」にて報告を実施しております。 また、需要家窓口所管やお客様に対しての清掃工場見学会を開催し、ごみ発電も併せて理解して頂く機会を用意しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部 電力営業課	
	連絡先	電話番号	03-5402-5385
		ファクシミリ番号	03-5402-5387
		電子メールアドレス	teco@tokyoecoservice.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部 電力営業課	
	連絡先	電話番号	03-5402-5385
		ファクシミリ番号	03-5402-5387
		電子メールアドレス	teco@tokyoecoservice.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.tokyoecoservice.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	11.12	7.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.093	0.056	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.195	0.073	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・小売電気事業の電源を東京二十三区清掃一部事務組合が運営する清掃工場余剰電力(実CO₂排出係数0)を主体として、化石燃料を使用する補給電源等(LNG火力発電所電源等)および発電・需要インバランス不足を最小にするように需要予測の精度を上げ運用し、環境計画書の実CO₂排出係数(0.1)以下を維持できるよう取り組み目標を設定し、達成いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	44,551	37.25%	16,024	11.60%
(FIT電気)	30,916	25.85%	16,024	11.60%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・電源とする清掃工場のFIT電気はFIT買取期間が終わった事により、再生可能エネルギーの利用率は前々年度実績より下がってしまっているが、積極的に今後も利用していきたい。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
53,990	45.15%	106,213	76.88%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・電源とする清掃工場の余剰電力をベース電源とする事により、未利用エネルギーの利用率を上げています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・出資元の東京二十三区清掃一部事務組合の運営する清掃工場では、清掃工場の建替え等にあわせて、ボイラ設備等の高温・高圧化による発電効率の向上を図るとともに熱エネルギーの改善を行い、熱エネルギーの一層の有効利用に努めております。

また、ごみ発電においてごみの処理量は年々減少傾向になっていますが、発電出力から場内消費電力量を除いた売電量は逆に増加傾向にあります。これは建替え工場の発電効率向上と機器のインバータ化等による場内消費電力量抑制によるものです。

また、大田清掃工場と練馬清掃工場、杉並清掃工場では、焼却炉の出口に低温エコノマイザ(排ガスの熱を回収する装置)が付いているので、減温塔(焼却炉から出てきた高温の排ガスを150℃程度まで冷却し、ダイオキシン類の再合成を防止)が必要なくなりましたので熱をできるだけ有効利用することができます。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家の皆様に毎月、「CO2排出量に関するご報告書」、「電気使用量のご報告書」にて報告を実施しております。
・「電力見える化システム」により、需要家の皆さまへ節電意識の向上を図って頂けるサービスを実施しております。
・需要家窓口所管様へ、ごみ発電の知識を深めて頂きながら地球温暖化対策等の話を交えて清掃工場見学会を実施しております。(年2回程度)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・本社では夏季(6月～10月)にクールビズ、冬季にウォームビズを行っており、冷暖房電力の低減に努めております。

・社員の移動等には、公共機関の乗り物を利用して、CO2排出削減に努めております。

・東京二十三区清掃一部事務組合では、エネルギーの使用の合理化に留意し、設備の新設・更新を行う際は、費用対効果を検討したうえで高効率又は省エネルギー機器及び自然エネルギー機器(太陽光発電・風力発電設備等)の導入に努めています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東京ガス株式会社 代表取締役社長 内田 高史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業 2016年4月より低圧のお客さまへの電気販売を行っています。 ・対象エリア:東京都 神奈川県 埼玉県 千葉県 茨城県 栃木県 群馬県 山梨県 静岡県(富士川以东) ※離島除く</p> <p>■発電事業 株式会社東京ガスベイパワー、川崎天然ガス発電株式会社、株式会社扇島パワーを始めとした電源を約160万kW確保しており、今後拡充していきます。 発電には最新鋭の高効率なガスタービンコンバインドサイクル方式を採用しており、環境にも最大限の配慮を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署		名称	リビング営業計画部
	連絡先	電話番号	0570-002-239(東京ガスお客さまセンター ナビダイヤル)
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署		名称	リビング営業計画部
	連絡先	電話番号	0570-002-239(東京ガスお客さまセンター ナビダイヤル)
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月31日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://tokyo-gas.disclosure.site/ja/themes/562
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1,606.88	1,777.95

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.441	0.380	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.339	0.344	
調整後CO ₂ 排出係数	0.406	0.349	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

高効率LNG発電所からの電力調達を中心とし、かつ最大効率、メットオーダーを考慮した発電所稼働に努め、排出係数の削減に取り組んでおります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	41,733	1.15%	81,633	1.75%
(FIT電気)	19,360	0.53%	12,969	0.28%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2020年1月に関東圏内最大規模の太陽光発電所を取得し、運営を開始しています。
また、2020年3月には宮城県における輸入木質バイオマス発電事業や食品リサイクル・バイオガス発電事業に参画し、事業化に向けてパートナー企業とともに取り組んでいます。
当社は経営ビジョン「Compass2030」で掲げた2030年における国内外での再生可能エネルギー電源取引量500万kWの達成とともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。
2019年度の再生可能エネルギーについては、水力発電所から調達し、都内の利用量は81,633千kWhとなりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
92,621	2.54%	67,464	1.44%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2019年度については、清掃工場のごみ発電により調達し、都内の利用量は67,464千kWhとなりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・環境保全対策に最新の技術を採用した高効率LNG火力発電所を当社が出資する発電事業の中心に据え、低炭素社会実現に貢献していきます。
・当社が全量買い取りの契約を締結する(株)コベルコパワー真岡の真岡発電所において、2019年10月1日に1号機、2020年3月1日に2号機が営業運転を開始しております。当該真岡発電所は経済的に利用可能な最良の技術(BAT)の活用により、国内最高レベルの効率で発電を行うことにより、当社が電力を受け入れる火力発電所における熱効率の平均値の向上に寄与しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さま向けWeb会員サービス「myTOKYOGAS」会員向けに、省エネ行動を促進するために、過去の電力使用量等の適宜照会等の情報提供を実施しています。
・業務用ビル、工場等のお客さま向けの「TGグリーンモニター」・「楽省！BEMS」、「TGみるネット」では、エネルギーの見える化、分析レポートの提供、システム制御等を行い、お客さまの省エネ・省CO2に貢献しています。
・ご家庭の暮らしの中で、省エネを推進するための方法やその効果、省エネに貢献する住宅設備などの情報を冊子やホームページを通じて提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・事務所での取り組み
当社の事業所等では、コージェネレーションシステムや省エネ設備の導入、照明や空調機器の高効率化等の設備改修といったハード面の取り組みに加え、CO2濃度に合わせた外気導入量調整、照度管理、湿度・室温の適正管理などの実効性の高い省エネ活動を行っています。
・森林保全・緑化活動
当社は、長野県北佐久郡に「長野・東京ガスの森(194ha)」を開設し、2005年より森づくりや保全活動を通じて地球温暖化防止に貢献しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東京電力エナジーパートナー株式会社 代表取締役社長 秋本 展秀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区内幸町一丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<東京電力ホールディングス株式会社> ・グループ経営管理 ・水力・新エネルギー発電事業 ・賠償・廃炉・復興推進等 ・原子力発電事業 <東京電力パワーグリッド株式会社> ・一般送配電事業等 <東京電力フュエル&パワー株式会社> ・燃料・火力発電事業 <東京電力エナジーパートナー株式会社> ・小売電気事業 ・ガス事業等 <東京電力リニューアブルパワー株式会社> ・再生可能エネルギー発電事業等

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 経営改革本部 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	050-3116-3142
		ファクシミリ番号	03-3596-8771
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 経営改革本部 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	050-3116-3142
		ファクシミリ番号	03-3596-8771
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2020年08月01日 ~ 2021年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.tepco.co.jp/ep/index-j.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	27,601	25,730

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.457	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.490	0.494	
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.441	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■ 温暖化対策の実効性を高めるには経済成長との両立が肝要と考えており、環境負荷を低減する技術の探索と可能性評価等、エネルギー事業者として「S(エス)+(プラス)3E(スリーイー) (安全性・安定供給・経済効率性及び環境適合)の実現に貢献してまいります。

■ 自由競争環境下でのCO₂削減は大きな挑戦と考えているが、再生可能エネルギーの活用、最新鋭火力発電設備の導入等を通じて、排出係数の低減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	7,380,496	12.51%	7,779,542	13.82%
(FIT電気)	3,919,892	6.64%	4,033,601	7.16%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 再生可能エネルギーについては、CO₂削減やエネルギー・セキュリティの確保といった観点から、固定価格買取制度への協力も含め、東京電力グループとして、普及促進に向けて積極的に取り組んでいます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
771,548	1.31%	849,532	1.51%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■当社は、他社から高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力を購入しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2019年4月1日から火力発電所は(株)JERAに承継されております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■企業の生産活動や、家庭での生活環境などに大きな影響が生じない「無理のない範囲」での節電をお願いしました。

■「でんきの省エネ術」による家電のご使用方法の紹介をはじめ、ご家庭向け会員サイトである「くらしTEPCO」や、法人・事業用のお客さま向け会員サイトである「ビジネスTEPCO」などで省エネ情報の提供などを積極的に行っています。

■お客さまのニーズに応えるべく、発電の際にCO2を排出しない水力発電の電力のみを販売する料金メニュー(アクアプレミアム、アクアエナジー100)を提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■東京電力グループでは環境マネジメントシステムの一環で、主要な環境影響や環境保全対策について環境指標を定め、可能な限り定量的な目標値を掲げ、その達成に向け定期的なチェック&レビューを実施しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	公益財団法人東京都環境公社 理事長 澤 章
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都墨田区江東橋四丁目26番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 再生可能エネルギー由来の電気を率先して選択するモデルを実践して見せるため、自ら小売電気事業者となり、自社施設等へ再生可能エネルギー由来のFIT電気を供給するモデル事業を実施している。</p> <p>・その他 東京都地球温暖化防止活動推進センターでは、東京における地球温暖化防止活動の拠点として、東京都や区市町村等と連携して普及啓発に取り組むとともに、都民や中小事業者へ地球温暖化防止の取組や省エネ対策(事業所の省エネ診断の実施等)を支援している。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東京都地球温暖化防止活動推進センター	
	連絡先	電話番号	03-5990-5066
		電子メールアドレス	cnt-jukyu@tokyokankyo.jp
公表の 担当部署	名称	東京都地球温暖化防止活動推進センター	
	連絡先	電話番号	03-5990-5066
		電子メールアドレス	cnt-jukyu@tokyokankyo.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	東京都地球温暖化防止活動推進センター
		所在地:	東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル10階
		閲覧可能時間 9:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.47	0.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.278	0.200	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.564	0.491	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

可能な限り再生可能エネルギー由来のFIT電気を利用するよう取り組んだ。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	850	49.87%	1,027	56.85%
(FIT電気)	850	49.87%	1,027	56.85%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2019年10月より、再生可能エネルギー由来のFIT電気の更なる拡充として、新たに他社小売電気事業者から廃棄物由来のバイオマスFIT電気を調達している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・自社施設である東京都環境科学研究所及び水素情報館「東京スイソミル」では、ポスターを掲示し、施設見学者等に対して再生可能エネルギーに関する普及啓発を図っている。
- ・ホームページや請求書の送付の際などに、供給している電気の電源構成・CO2排出係数を表示するなど、地球温暖化対策のための情報提供を行っている。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・公社は、これまでスマートエネルギー都市の実現や快適な都市環境の創出に向けて、省エネルギー対策、廃棄物の適正処理と資源循環の促進、自然環境の保全のほか、環境の改善・向上に資する調査研究など幅広く事業を展開している。また、環境事業に取り組む公益団体として、都民・事業者が行うSDGsにつながる環境への取組の支援・促進や、多様な主体との連携・協働において中核的な役割を果たすなど、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献していく。
- ・東京都地球温暖化防止活動推進センターでは、東京における地球温暖化防止活動の拠点として、東京都や区市町村等と連携して普及啓発に取り組むとともに、都民や中小事業者へ地球温暖化防止の取組や省エネ対策(事業所の省エネ診断の実施等)を支援している。
- ・平成16年10月に環境マネジメントシステム国際規格ISO14001の認証を取得し、事業活動を通して、快適な都市環境の形成と生活環境の向上に寄与してきた。認証取得から10年が経過し、各サイトにおける取組みが十分に定着するとともに、着実に成果が現れてきていることから、これまでの取組・経験を踏まえ、平成27年4月より日常業務活動に特化した独自の環境マネジメントシステムを導入し、環境方針に基づき、環境の維持やさらなる向上に積極的に貢献していくため、環境マネジメント活動を推進している。東京都地球温暖化防止活動推進センターでは、センター内の運用基準を明確にした、エネルギー管理標準の策定など、全員参加で省エネに取り組んでいる。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東彩ガス株式会社 代表取締役 土屋 友紀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県春日部市大場202

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2019年2月以降、弊社のガスをご利用いただいている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部 計画課	
	連絡先	電話番号	048-962-1138
		ファクシミリ番号	048-962-1386
		電子メールアドレス	kikaku@tosaigas.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務部 計画課	
	連絡先	電話番号	048-962-1138
		ファクシミリ番号	048-962-1386
		電子メールアドレス	kikaku@tosaigas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせに対し回答いたします。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.552	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.503	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネマインドの醸成に向けて、弊社会員サービス「マイニチガス」において、電気使用量の見える化をおこなっております。
その他、お客様のニーズを見極めつつ、お客様が負担を感じる事のないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業で使用する自動車の大半には天然ガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。
- ・本社オフィスにてクールビズを実施しております。
- ・社内会議に際しては、ペーパーレス・ディスプレイ表示を基本とし、紙の節約による森林資源の保護に貢献しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東北電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 樋口 康二郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	宮城県仙台市青葉区本町一丁目7-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>資本金 : 2,514億円</p> <p>供給区域 : 青森県, 岩手県, 秋田県, 宮城県, 山形県, 福島県, 新潟県 他</p> <p>発電設備 :</p> <p>水力・・・205カ所 245万kW 火力・・・8カ所 1,125万kW 地熱・・・4カ所 19万kW 太陽光・・・4カ所 0.48万kW 原子力・・・2カ所 275万kW 合計・・・223カ所 1,664万kW</p> <p>販売電力量 : 61,167百万kWh</p> <p>※データは2020年3月末時点</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	グループ戦略部門 環境ユニット(地球環境)	
	連絡先	電話番号	022-225-2111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	発電・販売カンパニー 法人営業部(販売計画)	
	連絡先	電話番号	022-225-2111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2020年08月20日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問合せ	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	56.12	105.84

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.537	0.531	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.543	0.534	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

①再生可能エネルギー事業の推進(風力発電を主軸に200万kWの開発を目指す)、②高効率プラントの建設および火力発電所の効率的運用:世界最高水準となる熱効率63%以上を目指した上越火力発電所1号機の新設、③原子力発電所再稼働に向けた着実な取り組み:ハード・ソフト両面の安全性向上(新規規制基準適合性審査の組織横断的対応、工程・コストを考慮した安全対策工事等)等を「2019年度中期環境行動計画」に基づき実施しました。こういった取り組み等を通じ、温対法に基づく調整後CO₂排出係数は2018年度0.528kg-CO₂/kWhから、2019年度0.521kg-CO₂/kWh(速報値)に約1.3%改善しました。なお、特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量の増は、都内への供給電力量の増に伴うものです。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	21,985	21.03%	44,446	22.31%
(FIT電気)	8,587	8.21%	17,103	8.58%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社は、再生可能エネルギーを将来の当社の電源ポートフォリオの一翼を担う電源と位置づけ、東北6県・新潟県での再生可能エネルギーの責任ある事業主体となるべく、風力発電を主軸に、太陽光・水力・地熱・バイオマス等の再生可能エネルギー全般について、当社および当社企業グループが培ってきたノウハウを活用しながら新たな開発や事業参画に取り組み、東北6県・新潟県を中心に、200万kWの開発を目指すこととしています。
 ・2019年度末の時点で、当社および当社企業グループでは、風力9件を含む11件の再生可能エネルギー開発案件に取り組んでいます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・当社は都内に火力発電所を所有しておりません。都内以外に所有する火力発電所への措置は以下のとおりです。
- ・火力発電所における更なる高効率化に向け、2020年3月に能代火力発電所3号機の運転を開始しました。本機は、超々臨界圧方式を採用し蒸気温度を向上させることで、石炭を使用する発電設備としては世界最高水準の熱効率約46%（低位発熱量基準）を達成し、高い経済性とCO2排出量の低減を両立できるものと考えています。
- ・また、環境性や経済効率性の低い経年火力電源の休廃止を進めており、秋田火力発電所3号機については2019年9月に、同2号機については2020年3月に廃止しました。
- ・この他、前年度検証を行っていたIoT技術を取り入れたシステムを2019年度に導入しており、日常のきめ細やかな運転管理や高効率プラントの安定運転を行うことにより熱効率の維持・向上に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・地球温暖化対策に関心の高いお客さまのニーズを踏まえ、東北電力グループが保有する水力発電所および地熱発電所（いずれもFIT適用外）で発電されたCO2排出ゼロの再生可能エネルギー由来の電力を使用したプランを、一部の大口のお客さまに提供しています。
- ・また、当社ホームページ上では「省エネでエコな暮らし」等の特設ページを設けており、「省エネチェックシート」等のコンテンツや省エネ手法の紹介を通じて、個人のお客さまに対しても省エネ情報の提供等に積極的に取り組んでいます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・当社独自のエネルギーマネジメントシステムである「エグゼムズ(exEMS)」の提供等を行い、販売活動におけるお客さまの省エネ等の支援を実施しました。
- ・プラントの安定稼働や技術支援によるCO2排出抑制への寄与、環境面に配慮した海外IPPプロジェクトの新規案件の開発、形成、参画の推進等を行い、海外での事業展開に取り組みました。
- ・気候変動の物理的リスクと移行リスクおよび機会を踏まえた的確な対応等、政策動向や事業環境等の変化を見据えた先見的な対応に努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東北電力エナジートレーディング株式会社 代表取締役社長 土方 薫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館10階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 当社は、主に低圧小売需要家を対象に電力の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力トレーディング部	
	連絡先	電話番号	03-6632-6051
		ファクシミリ番号	03-6632-4770
		電子メールアドレス	power-trading-bu@tohoku-epco-trading.com
公表の 担当部署	名称	電力トレーディング部	
	連絡先	電話番号	03-6632-6051
		ファクシミリ番号	03-6632-4770
		電子メールアドレス	power-trading-bu@tohoku-epco-trading.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月18日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.536	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.487	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

親会社である東北電力株式会社より天然ガスを燃料とする高効率コンバインドサイクル発電設備からの電源調達をはじめ、水力発電、地熱発電、風力発電などの再生可能エネルギーを含む電源を継続して調達するよう努めてまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

主に東北電力株式会社より、水力発電、地熱発電、風力発電などの再生可能エネルギーを含む電源を継続して調達を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

主に東北電力株式会社からの廃棄物発電などの未利用エネルギーを含む電源の調達を検討してまいりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力トレーディング部で、お客さまへ電力使用量の状況報告を通じて、省エネにつながる情報提供を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 温室効果ガス排出抑制を意識し、営業活動等において公共輸送機関を利用しております。
- 打合せ時のペーパーレス化により紙資源の有効活用を推進しております。
- クールビズの実施や不要照明の消灯などにより、省エネに努めております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社TOKYO油電力 代表取締役 染谷 ゆみ
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都墨田区八広3丁目39番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>弊社は20余年の油燃料の研究開発の結果、使い終わった生のままの油を発電する発電機の開発に成功しました。今後は発電を行い、FIT電気等での電気を販売を計画しています。</p> <p>その後、レストランなどの排出事業者や一般市民の皆様が発電された電気を戻す「循環型社会」のモデル事業を目指すという思いのもと、電力自由化を機に売電会社を興しました。</p> <p>グループ企業やこれまでのBDF繋がり企業へそのSVO発電機の販売も手掛けております。また関連企業への電気の融通、太陽光発電の仲介などで、再生可能エネルギーを主とした電気小売り事業者を目指しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5247-1396
		ファクシミリ番号	03-3613-1625
		電子メールアドレス	denki@tokyoyuden.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5247-1396
		ファクシミリ番号	03-3613-1625
		電子メールアドレス	denki@tokyoyuden.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年09月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にお問い合わせください。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.28	0.31

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.516	0.484	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.558	0.506	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

廃油を原料とした再エネ発電の取り組みを計画中です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃油を原料とした再エネ発電の取り組みを計画中です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの取組、開発の実績は御座いません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社はなるべく環境にいいエネルギーを選んでもらえるよう広報につとめる中で、一人ひとりの生活者が生活の中で出来るCO2削減(油を捨てないなど)も促しております。また地域の廃油を回収する取り組みも行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

風力発電も開発中。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社トーセキ 代表取締役社長 柳 慎太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都足立区千住曙町37-33

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	LPガス販売 ガス器具施工工事 電気小売 飲料水販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	下町でんき事業部	
	連絡先	電話番号	03-3882-3888
		ファクシミリ番号	03-3870-4976
		電子メールアドレス	shitamachidenki@yanagi-toseki.com
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせ時に個別に対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.36	1.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.500	0.488	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.454	0.439	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源調達会社との協議を重ね、排出が極力削減致します

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	2,100	100.00%
(FIT電気)	0	0.00%	2,100	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

月に1度、協議を重ねる事により現状などを把握し、対応をしております

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー使用実績は御座いませんが今後検討を致します

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電は御座いません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の専用ページにて電力使用量を確認して頂いております

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業でLPガス車及び低燃費車の使用

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社トーヨーエネルギーファーム 代表取締役 岡田吉充
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福島県相馬市中村1-2-3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 自社・およびグループ会社のオフィスビル等に対し、電力小売事業を行っている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	スマートエネルギー本部 国内事業部	
	連絡先	電話番号	03-5622-5707
		ファクシミリ番号	03-3212-6210
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	スマートエネルギー本部 国内事業部	
	連絡先	電話番号	03-5622-5707
		ファクシミリ番号	03-3212-6210
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に提出する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.501	0.481	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.543	0.500	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現時点での具体的な対策は行っていません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点での実績はありませんが、将来的に、導入を検討していきたい。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の利用をしておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

使用電力をwebで閲覧可能にしており、使用電力削減のための電力の見える化を推進している。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内およびグループ会社の事業所ではクールビズによる電気使用量の節電を実施している。
また将来的に、再生可能エネルギー等からの調達を検討していきたいと考えている。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	凸版印刷株式会社 代表取締役社長 磨 秀晴
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都台東区台東1-5-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■当社のエネルギーソリューション 電力その他のエネルギーに関する、供給、販売、サービス等</p> <p>■当社の事業内容 「印刷テクノロジー」をベースに「情報コミュニケーション事業分野」、「生活・産業事業分野」および「エレクトロニクス事業分野」の3分野にわたり幅広い事業活動を展開しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業開発本部 ビジネスイノベーションセンター エネルギーソリューション推進室	
	連絡先	電話番号	03-3835-5126
		ファクシミリ番号	03-3835-6326
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	広報本部	
	連絡先	電話番号	03-3835-5636
		ファクシミリ番号	03-3837-7675
		電子メールアドレス	kouhou@toppan.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 凸版印刷 営業ビル1号館 1階受付				
		所在地: 東京都台東区台東1丁目5番1号				
		閲覧可能時間 平日 9:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	14.85	13.61

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.501	0.499	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.502	0.480	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・当社では温暖化対策として、電力の調達において排出係数を考慮した調達を行いました。引き続き優先的に実施します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーによる電力の調達を検討しましたが、調達の実現までには至りませんでした

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギー等について、現段階では検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・当社では火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電力負荷平準化のため、時間帯別(昼間・夜間)によって異なる料金単価を設定しています。
・スマートメーターなどから得られる電力ログから、電力の使用状況や電力需要を予測し、需要者と情報の見える化、共有化を進めています。さらに、効率的なエネルギーの使い方や省エネの提案につなげています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再エネ利用促進の一環として、自社関連会社の工場に太陽光発電設備を導入し、発電した電力を工場内で自家消費しております。
・電力の調達においては、CO2排出量などを十分に考慮して進めます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社トヨタエナジーソリューションズ 代表取締役社長 等 哲郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県豊田市元町1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆小売電気事業 2013年度(7月)より、東京エリアにて特定規模電気事業を開始。グループの自動車販売店や業務用ビルに対し供給を行っています。2016年4月より、小売電気事業者として登録し、事業を継続しております。</p> <p>◆その他 マイクロガスタービン関連事業、省エネルギーソリューション事業、エネルギーマネジメント事業に取り組んでいます。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー管理グループ	
	連絡先	電話番号	052-218-7843
		ファクシミリ番号	052-218-7848
		電子メールアドレス	info@mail.ene.toyota-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー管理グループ	
	連絡先	電話番号	052-218-7843
		ファクシミリ番号	052-218-7848
		電子メールアドレス	info@mail.ene.toyota-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: (株)トヨタエナジーソリューションズ	
		所在地: 愛知県名古屋市中区栄二丁目1-1	
		閲覧可能時間 09:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	23.26	20.46

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.494	0.461	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.458	0.420	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・CO2排出係数の低い発電所から調達を行い、排出係数の低減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社保有の再生可能エネルギー発電はありませんが、他社保有の環境負荷の低い発電所からの調達を行っています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現在計画はなし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社で保有する火力発電所はなし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社のお客様に対し、Web上で電力使用状況を公開し、それを把握いただくことで、地球温暖化対策にかかわる対策をサポートしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・お客様の環境・エネルギー分野において、CO2削減などの課題を解決するための総合的な提案を実施しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	TRENDE株式会社 代表取締役 妹尾 賢俊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区東神田1-16-7

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	主に一般家庭への電力小売事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	-
		ファクシミリ番号	-
		電子メールアドレス	kanri@trende.jp
公表の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	-
		ファクシミリ番号	-
		電子メールアドレス	kanri@trende.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せに随時対応します		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.40	6.51

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.531	0.452	99.96%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.654	0.403	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2排出係数のより小さい電源を積極的に採用いたしました。
(把握率が100%でない理由)係数が代替値の事業者からの受電のため。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	162	6.17%	0	0.00%
(FIT電気)	162	6.17%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組を実施することができませんでしたが、今後検討していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組を実施することができませんでしたが、今後検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

インターネット上で日々の使用状況の確認していただくことにより、節電の取組みに役立てていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社事務所でのクールビズや昼休みの消灯、および定時退社の推奨などの取組みを通じ、節電に取り組んでおります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社とんでんホールディングス	代表取締役 長尾 治人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市南区白幡1-14-15	

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売り電気事業 自社レストランのみに小売り事業を実施しており、一般向けの電力販売は行っていません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務部	
	連絡先	電話番号	048-838-7878
		ファクシミリ番号	048-838-8866
		電子メールアドレス	e_power@tonden.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社とんでんホールディングス				
		所在地: 埼玉県さいたま市南区白幡1-14-15				
		閲覧可能時間 09:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.53	0.34

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.279	0.109	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.523	0.243	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・2018年2月よりバイオマス発電所からの電力購入を増やしています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	869	45.65%	1,218	38.74%
(FIT電気)	869	45.65%	1,218	38.74%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2019年度はバイオマス発電所が地内ではない為、売買手数料やプレミアム単価等金銭的な問題からバイオマス発電電力の買い増し等をほぼ行わなかったため前々年より供給量が下がっています。
・開発は行っていません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーを利用した電気供給の取組等については現在検討していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・デマンドコントローラーで各店の電気使用量の監視・指導を行い電気使用量の削減を行っています。
・エアコンの入れ替えによる使用電力の低減。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・使用電気機器の削減による電力使用量の削減

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	西日本電力株式会社 代表取締役 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー17F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-680-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に計画書を提出します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	16.85	0.32

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.536	0.464	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.490	0.415	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・排出クレジットの活用含め、排出係数の削減に取り組んでまいりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

顧客マイページにて電気の使用量を「見える化」しており、電気使用量の抑制を促進しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・無し

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日産トレーディング株式会社 代表取締役社長 河原 守
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市戸塚区川上町91-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業について 2015年2月より日産自動車(株)の特定規模電気事業を継承し、工場・事務所への電力供給を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	化学品・エネルギーグループ 燃料チーム	
	連絡先	電話番号	050-3360-2043
		ファクシミリ番号	045-522-3618
		電子メールアドレス	denryoku@nitco.co.jp
公表の 担当部署	名称	化学品・エネルギーグループ 燃料チーム	
	連絡先	電話番号	050-3360-2043
		ファクシミリ番号	045-522-3618
		電子メールアドレス	denryoku@nitco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示致します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.40	1.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.393	0.366	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.476	0.472	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの利用比率を向上 CO₂クレジットの購入による調整後排出係数の低減
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,145	18.74%	1,034	23.11%
(FIT電気)	1,145	18.74%	1,034	23.11%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの利用比率向上
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用に関しては、現時点では検討中となります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で所有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家様への電力使用量の開示や省エネ設備導入のご提案などを通して、使用量削減に寄与して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

日産トレーディングは、リサイクルビジネスの領域で培った知識や経験を活かしてこの目標を後押ししており、特にクルマの生産時に発生する鉄スクラップやプラスチックのリサイクルに力を入れています。鉄スクラップは、1,500℃の熱で溶解して成分を調整し、エンジンや足回りの自動車部品に再生されます。プラスチックは異物を除去した後細かく粉砕し、さらにペレット加工を施したうえで様々な自動車部品に再生されます。

このように(端材として)発生した鉄やプラスチックを自動車部品の原料として再資源化することにより日産トレーディング(株)は廃棄物の削減と天然資源の使用量の削減に取り組んでいます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日鉄エンジニアリング株式会社 代表取締役社長 石倭 行人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区大崎一丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力供給事業 弊社は、工場やオフィス、商業施設といった事業所への電力小売を実施しております。主な供給力として、他社発電所(工場等の自家用発電設備の余剰等)・卸電力取引所などから電力の調達を行っております。</p> <p>・発電事業 小売電気事業実施のために、約10万kWの自社等火力発電所を運営しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	環境・エネルギーセクター 営業本部 電力ソリューション部 企画・需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6665-3560
		ファクシミリ番号	03-6665-4826
		電子メールアドレス	power-business@eng.nipponsteel.com
公表の 担当部署	名称	環境・エネルギーセクター 営業本部 電力ソリューション部 企画・需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6665-3560
		ファクシミリ番号	03-6665-4826
		電子メールアドレス	power-business@eng.nipponsteel.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月18日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 日鉄エンジニアリング(株)本社				
		所在地: 東京都品川区大崎一丁目5番1号				
		閲覧可能時間 10:00～16:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	208.05	162.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.613	0.577	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.635	0.709	
調整後CO ₂ 排出係数	0.769	0.621	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

発電設備の燃料消費量・CO₂の抑制に向けて、効率的稼働を目指した計画策定等に努めました。また、卸電力取引所の活用等においても、発電設備の効率的な稼働を視野に入れた調達に努めることで、削減に取り組ましました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	5,576	1.64%	4,383	1.55%
(FIT電気)	5,039	1.49%	3,960	1.40%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・北九州市響灘地区において15,000kWの風力発電所(関連子会社)をH15/3から運転開始し、九州電力殿向けに売電を行っております。
 ・再生可能エネルギーの利用促進に向け、弊社グループが運営を委託されている廃棄物処理施設の余剰電力や弊社グループの太陽光発電設備からの受電を開始し、更なる活用等の検討を継続しております。
 ・火力電源のうちバイオ混焼電源の燃料比率が変動し、バイオマス比率が低下したため、利用量・利用率ともに減少傾向にあります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
3,161	0.93%	2,593	0.92%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・弊社グループが運営を委託されているごみ処理施設からの余剰電力を小売電気事業用に活用しております。また日本製鉄グループで使用する電気の一部は「工場の廃熱又は排圧」を利用した発電(CDQ:コークス乾式消火、TRT:高炉炉頂圧回収タービン)により賄う等、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・発電設備の平均稼働出力を向上させることで、機関の熱効率の向上を図ることや、補機の稼働台数を減らすなど所内動力の抑制・送電端での電力利用の向上を図ること等を、継続的に取り組んでおります。・他社等発電設備については、CO2排出量の把握への協力を通じ、発電所の稼働状況の把握に努めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家・発電家の要望に応じ、お客さま専用Webサイト等を通じた現在の消費・発電電力量の情報提供を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・「電気事業低炭素社会協議会」に参加し、自社取組計画を確実に遂行することで、低炭素社会の実現に向けて取り組んで参ります。
・日本製鉄グループとして、製鉄所やオフィスでの一層の省エネ努力に加え、製鉄所の発電設備を活用した電力会社への電力供給や、従業員に対する家庭での環境家計簿を利用した省エネの呼びかけ等を行い、当面のエネルギー需給対策に貢献しております。 また、3つのエコ
・エコプロセス（事業活動の全段階における環境負荷の低減）
・エコプロダクツ®（環境配慮型製品の提供）
・エコソリューション（地球全体を視野に入れた環境保全への解決提案）
と革新的技術開発「COURSE50」プロジェクトを推進するなど、低炭素社会実行計画を推進しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日本エネルギー総合システム株式会社 代表取締役 黒淵誠二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	香川県高松市林町1964番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	再生可能エネルギー事業 建築請負事業 不動産事業 新電力事業 太陽光発電所の運用 海外事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	06-6155-5385
		ファクシミリ番号	06-6155-5386
		電子メールアドレス	denryoku@jpn-energy.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	06-6155-5385
		ファクシミリ番号	06-6155-5386
		電子メールアドレス	denryoku@jpn-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 大阪支店				
		所在地: 大阪府吹田市豊津町13-24 3階				
		閲覧可能時間 10時～16時				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.481	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.481	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> ・トラッキング付き非化石証書の購入により、二酸化炭素排出係数の削減。 ・2019年度からの卒FIT電気の買い取りと、非FIT非化石証書の取得を計画。 ・非FIT太陽光発電所の建設計画。2019年9月に四国電力管内にて連携開始。2020年11月以降、非FIT非化石証書の発行を計画中。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.71%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーメニューの追加。 ・トラッキング付き非化石証書の購入。 ・自社FIT太陽光発電所の開発・建設、売電事業。 ・非FIT太陽光発電所の開発(2019年9月に四国電力管内にて連携済み)。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーは所有しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

二酸化炭素排出削減を希望される需要家様に対し、非化石証書を利用した具体的な削減方法をご提案させていただき、また、今後は自家発電所の建設による、自家消費についてもご提案させていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全国各地にFIT発電所の所有と、また非FIT発電所を四国エリアに1か所所有しております。本年度内にさらに四国エリアと関西電力エリアに非FIT発電所の稼働と、その他のエリアにも非FIT発電所の建設計画を行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日本瓦斯株式会社 代表取締役社長 和田 眞治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区代々木4丁目31番8号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 2018年11月以降、弊社のガスをご利用されている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。</p> <p>・その他 産業用のお客さまを中心に、省エネルギー診断業務を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5308-2121
		ファクシミリ番号	03-5350-6215
		電子メールアドレス	soenekikaku@nichigas.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5308-2121
		ファクシミリ番号	03-5350-6215
		電子メールアドレス	soenekikaku@nichigas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせに対し回答					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.63	16.71

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.552	0.462	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.413	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取組は行っていませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っていませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネマインドの醸成に向けて、弊社会員サービス「マイニチガス」において、電気使用量の見える化をおこなっております。
その他、お客様のニーズを見極めつつ、お客様が負担を感じることのないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業で使用する自動車の大半には天然ガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。
- ・本社オフィスにてクールビズを実施しております。
- ・社内会議に際しては、ペーパーレス・ディスプレイ表示を基本とし、紙の節約による森林資源の保護に貢献しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日本テクノ株式会社 代表取締役社長 馬本 英一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル53階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電気エネルギーに関する総合サービス業</p> <ol style="list-style-type: none">キュービクル常時監視システム販売および省エネコンサルティング高圧電気設備保安管理・点検業務電気料金自動検針業務(テナントビルの自動検針システム)電力小売事業発電事業 <p>①千葉県袖ヶ浦市にガス火力発電所(10.9万kW)を所有しております。</p> <p>②新潟県上越市にガス火力発電所(10.9万kW)を所有しております。</p> <p>③茨城県東茨城郡に日本テクノパワー株式会社を設立し、太陽光発電による電気を当社需要家に供給しております。</p> <p>④子会社にて関西エリアに火力発電所を有しております。主に関西エリアへの需要調整用として供給しております。</p> <ol style="list-style-type: none">一般電気工事企業・住宅向け太陽光発電設備の販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部 企画開発課	
	連絡先	電話番号	03-5909-8458
		ファクシミリ番号	03-5909-3043
		電子メールアドレス	ntech-pps@n-techno.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部 企画開発課	
	連絡先	電話番号	03-5909-8458
		ファクシミリ番号	03-5909-3043
		電子メールアドレス	ntech-pps@n-techno.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年09月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.n-techno.co.jp
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	59.84	77.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.267	0.444	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.357	0.402	
調整後CO ₂ 排出係数	0.334	0.533	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・平成23年度から木質バイオマス発電所からの電力を調達する事により、CO₂排出低減に取り組んでおります。
- ・高効率ガスエンジンだけで構成される自社発電所からの電力を小売用として利用しております。
- ・地方公共団体の水力発電所が契約終了した事より、前年度より電源構成が変わりました。
- ・今後も、排出係数の低い電源からの電力調達も積極的に行ってまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	98,816	44.02%	29,252	16.67%
(FIT電気)	22,744	10.13%	29,252	16.67%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・平成25年度より自社の太陽光発電所からの再生可能エネルギーの供給を行っております。
- ・平成23年度より木質バイオマス発電所からの電力の調達を行い、都内の需要家様へ供給を行っております。
- ・地方公共団体の水力発電所が契約終了した事より、前年度より電源構成が変わりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
20	0.01%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度は未利用エネルギーの供給実績はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・平成24年度から、自社発電所である袖ヶ浦グリーンパワーが運転を開始し、平成27年度からは、新潟県上越市に当社2件目となるガスエンジン発電所、上越グリーンパワーが運転を開始しました。
・両発電所は、14基のガスエンジンの組み合わせにより、需要状況に合わせて常に高い発電効率を維持し、柔軟に出力調整を行える発電所です。また、大気による出力への影響が極めて小さく、電力需要の大きい夏季においても出力低下、効率低下が少ない為、高い発電性能を維持出来るのが特徴となっております。
・需要状況に合わせて常に高い発電効率を維持する為、14基の組み合わせによる運転台数の制御や調整運転を行い、高効率な発電を行えるよう取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・高圧電気の需要家様に当社のスマートメーターを導入し、電力の「見える化」と「理解化」で上手な省エネ活動をサポートする「電力コンサルティング」、省エネを実現させるための「省エネ設備改善」などを提案しております。具体的には、需要家様のPCでも電力使用状況を閲覧出来るサービスを提供し、効率的な電気の使用をお客様自身で運用・確認を行えるシステムを提供しております。
・また高圧需要家様に対して、電力使用状況の実績などの情報提供を電話や定期的な訪問を行い、需要家様に合わせた電気使用の効率化やCO2削減に向けたコンサルティングを行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・全事業所及び全組織の環境意識を向上させ、また環境対策を行う為、環境・品質・CSRマネジメントシステムを策定し実践しております。社内に環境管理課を設置し、全社の環境マネジメントシステムの実行業務の支援や、環境目標の設定・計画策定と評価を行っております。
・子会社にて需要家様の設備改善を中心としたサービスを提供し、省エネ機器の導入・受変電設備の改修・再生可能エネルギー設備の導入など、効率的な事業運営の推進に向けてサポートを行っております。
・社有車を使用する社員が道路上の法令を遵守し、環境に優しい運転を心がけるため、車の運行状況やルート、運転時間を完全に見える化し、管理を徹底しています。それに伴い、速度オーバーや急ブレーキが減り、安全性の向上だけでなく、燃費も改善され、コストやCO2の削減につながっています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日本電灯電力販売株式会社 代表取締役 萱島 達広
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区九段南1-5-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■ 電力小売事業 弊社は店舗、オフィス、一般家庭向け需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画室	
	連絡先	電話番号	03-4405-5494
		ファクシミリ番号	03-4496-5308
		電子メールアドレス	info@nddh.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画室	
	連絡先	電話番号	03-4405-5494
		ファクシミリ番号	03-4496-5308
		電子メールアドレス	info@nddh.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せに応じ回答		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.02	0.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.517	0.488	0.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.555	0.439	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数削減に向けて、環境負荷の低い電力の調達に努めています。
把握率が100%でない理由:BG内の融通電力で電源が特定できないものがあるため

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。導入を検討しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現状では、特段需要家様への働きかけは計画しておりません。
全ての需要家様に対し電力使用量の可視化が可能となるシステムを導入しており、
需要家様に節電を促し需給バランスの安定化に取り組んでまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

対応検討中ですが、現時点では温暖化対策に係る措置は特段行っておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社ネクシィーズ・ゼロ 代表取締役 吉田 琢磨
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都渋谷区桜丘町20番4号 ネクシィーズスクエアビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、飲食店等の需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施していま す。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ネクシィーズ・ゼロ	
	連絡先	電話番号	03-6892-2161
		ファクシミリ番号	03-6892-2162
		電子メールアドレス	nx_denryoku@nexyz.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ネクシィーズ・ゼロ	
	連絡先	電話番号	03-6892-2161
		ファクシミリ番号	03-6892-2162
		電子メールアドレス	nx_denryoku@nexyz.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	ご要望に応じて公表				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.99	2.21

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.516	0.485	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.557	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卸市場からの調達のため、対策実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

卸市場からの調達のため、対策実績はありません。
再生可能エネルギー等のCO₂排出係数の低い電源をはじめ、卸市場以外からの調達を検討していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未使用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

LED等の省エネ設備の導入事業を行い、電気使用量削減をすすめています。
ホームページにて需要家様の電気使用量の見える化を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズを実施し、電力使用量削減をすすめています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	Next Power株式会社 代表取締役社長 古澤公志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-2-1 住友不動産人形町ビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売り電気事業 弊社は、卸電力供給者から電力を購入し、マンション共用部等の電力自由化対象の需要家への電力小売り事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業推進本部 第2営業部	
	連絡先	電話番号	03-5640-1130
		ファクシミリ番号	03-5640-1131
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	営業推進本部 第2営業部	
	連絡先	電話番号	03-5640-1130
		ファクシミリ番号	03-5640-1131
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年08月01日 ~ 2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
			閲覧可能時間
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にメール・FAXで問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.32	7.74

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.517	0.485	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.537	0.511	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・バランシンググループとして、電源構成において、天然ガス/都市ガス利用の可能な限りの拡大を図りました
- ・バランシンググループとして、自治体の一般廃棄物発電や再生可能エネルギーからの電力調達に努力しました。
- ・弊社事務所内のエネルギー消費量を削減する努力を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・再生可能エネルギーの利用実績はありませんでした。
- ・バランシンググループとして、非化石取引市場の活用も検討し、引き続き再エネ電源の拡大に注力しました。
- ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電からの電力の調達に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・未利用エネルギーの利用実績はありませんでした。
- ・バランシンググループとして、自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達ができるように努力しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・火力発電所は保有していません。
- ・バランシンググループとして、契約先発電所の熱効率向上に向けて、より効率の良い運転・制御方法について協議・検討を推進しました。
- ・バランシンググループとして、指令値にて稼働する契約発電所においては、可能な範囲で高効率化運転となる(負荷率の高い)指令を指向し、排出係数の削減を目指しました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電を申し入れました。
- ・お客様の省エネ意識の向上に貢献できるように、使用電力量等のデータ提供サービスを行い、ユーザーの意見等を聴取しながらサービスの充実を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・社用車を持たない経営方針を継続しました。
- ・本社オフィス内で使用していない会議室等を消灯したり、冬場は空調の設定温度を低めにするなど省エネ、節電に努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社NEXT ONE 代表取締役 斉藤 徹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区渋谷3-3-5NBF渋谷イースト3F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1.電力小売事業 東京、中部、関西、中国、九州電力管内にて個人住宅を中心とした電力の小売をしております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新日本エネルギー カスタマー	
	連絡先	電話番号	03-5774-3072
		ファクシミリ番号	03-5774-5521
		電子メールアドレス	info@nj-e.jp
公表の 担当部署	名称	新日本エネルギー カスタマー	
	連絡先	電話番号	03-5774-3072
		ファクシミリ番号	03-5774-5521
		電子メールアドレス	info@nj-e.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020年12月15日		～	2021年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話での問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.506	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在、JEPXからの調達率が100%となっております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、JEPXからの調達率が100%となっております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の保有なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

WEBマイページにて30分値を見れるようにしており、時間帯別の節電をお伝えしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・5月～10月末まで長期クールビズの取り組みをしております。
- ・LEDの省エネ照明を社内に導入しました。